



ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう保管してください。

第2類医薬品

BTプラスV8液

水虫・たむし治療薬

ブテナフィン塩酸塩 配合

8つの成分が水虫のつらい諸症状を鎮め、
1日1回の使用でよく効きます。

- 抗真菌成分:ブテナフィン塩酸塩
- かゆみ止め成分:クロタミトン、リドカイン、
クロルフェニラミンマレイン酸塩
- 殺菌成分:イソプロピルメチルフェノール
- 抗炎症成分:グリチルレチン酸
- 清涼感成分:*l*-メントール、dl-カンフル



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、瞼等）、陰のう、外陰部等。
- (2) 湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

相談すること



1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 乳幼児。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 患部が顔面又は広範囲の人。
- (6) 患部が化膿している人。
- (7) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに 使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談 してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、落屑、ただれ、水疱、亀裂、乾燥感、ヒリヒリ感

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書 を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

【成分・分量】100mL中

ブテナフィン塩酸塩	1.0g	クロタミトン	5.0g
リドカイン	2.0g	グリチルレチン酸	0.5g
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.5g	イソプロピルメチルフェノール	0.3g
l-メントール	1.0g	dl-カンフル	1.0g

添加物としてエタノール、1,3-ブチレングリコール、pH調節剤を含有します。

〈成分に関する注意〉アルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

〈容器の使用法〉

- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で中栓の先を2~3回空押しして中の空気を抜いてください。

(暑い時期、高温の場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、容器内の圧力が高まり薬液が多く出ることがありますので、これを防ぐためです。)

[使用前]
2~3回空押しします。



- 使用するときは容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押し当てて塗布してください。容器の先端を患部から離すと液が出なくなります。(強く押し当たり、容器胴部を強く握ると薬液が多く出ます。)

水虫治療のポイント

①根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっていても、すっかり治るまで根気よく治療を続け再発を防ぎましょう。

②患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やブーツ、ゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心掛けましょう。

③衣類を清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。

④患部をよく洗って清潔にする

白癬菌の増殖や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い、乾燥させて清潔に保ちましょう。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることを防ぐため。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため。)
- (5) 火気に近づけないでください。また、使用済みの容器は火中に投じないでください。
- (6) 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- (7) 合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることができますので、床や家具等につかないようにしてください。

このお薬についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記へお願ひいたします。

奥田製薬株式会社 お客様相談窓口

☎ (06)6351-2100(代表)(受付時間:午前9時から午後5時まで、土日祝日を除く)



KUDA 奥田製薬株式会社

大阪市北区天満1丁目4番5号
<http://www.okudaseiyaku.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

フリーダイヤル 0120(149)931